

畢淑敏 著 / 杉村博文 編注

中国現代小説系列

一厘米 1センチ

《内容見本》

東方書店

## 一厘米

畢淑敏

陶影独自坐公共汽车时，经常不买票。

为什么一定要买票呢？就是没有她，车也要一站站开，也不能因此没有司机和售票员，也不会少烧汽油。

当然她很有眼色，遇上认真负责的售票员，她早早就买票。只有对那些吊儿郎当的，她才小小地惩罚他们，也为自己节约一点钱。

---

【一厘米】“厘米”は「センチメートル」，公式には“公分”が用いられる。この小説は1.10mに1cm足りない男の子の身長をめぐってストーリーが展開する。中国では年齢ではなく身長がバスの切符や観光名所の入場券が要不要の基準になる。96年3月現在，北京ではバスの切符は1.10mが，観光名所の入場券は1.20mが基準になっている。

【陶影独自坐公共汽车时，经常不买票。】①陶影はこの小説の主人公で，小也という名前をもつ男の子の母親。「陶」が姓で「影」が名である。健全な上昇志向をもつ。陶影も小也も話の中での役柄（「子どもの情操を陶冶する影」「チビ」）を暗示する言

葉遊びである。②〔独自坐公共汽车时〕これは書き言葉、話し言葉では“一个人坐公共汽车的时候”となる、以下同じ。“时候”は軽く発音される。

【就是没有她，车也要一站站开，也不能因此没有司机和售票员，也不会少烧汽油。】①この文は“就是…，也…，也…，也…”が骨組みで，“就是”は譲歩的仮定を表す接続詞である。訳すと「たとえ彼女が（乗って）いなくても，バスは一駅一駅と走り続けなければならない，それがために（すなわち彼女が乗っていないがために）運転手と車掌がいなくてよいということにはならず，またガソリンの節約になることもない」となる。②〔一站站开〕は“一站一站开”から二つ目の“一”が落ちてできたもの。動詞の前で数量詞が繰り返されると（そのとき数詞が“一”であればこの例のように〈数詞＋量詞＋量詞〉ともなる）動作行為が一つまた一つと連続して起こる「継起的反復」を表す。様態描写表現のマーカである“地”が付いて“一站一站地开”のようになることも多い。なお“站”はここでは数詞“一”と直接結合しているため「量詞」扱いとなるが，もし“一个站一个站地开”であれば“站”は「名詞」である。③〔不能因此没有司机和售票员〕“不能没有～”は「没有～」であることはできない→～の存在がどうしても必要である」という意味。“因此”を具体的に表現すれば“因为没有她”となる。④〔不会少烧汽油〕“不会…”は「…することはありえない」。なお理屈を言えば，“不会少烧汽油”も“不会因此少烧汽油”でなければならない。⑤〔少烧汽油〕は「ガソリンを少なく燃やす→ガソリンを節約する」。自由に動詞を修飾することのできる単音節形容詞は多くないが，“少”と“多”，“早”と“晚”および“快”はかなり自由に動詞を修飾することができる。

【当然她很有眼色，遇上认真负责的售票员，她早早就买票。】①〔很有眼色〕は「事を臨機応変に行う能力にすぐれる」という意味。②〔遇上〕は“遇到”とも言う。“遇”を“碰”に置き換えると同義でより口語的な表現ができあがるが，“碰上”は時に出会いたくない人や事件にぶつかるというニュアンスを帯びる。③〔早早就买票〕“早早”は“儿化”して zǎozǎor と読むが，この作家はどの作品においても“儿化词”の“儿”をほとんど書かない。

【只有对那些吊儿郎当的，她才小小地惩罚他们，也为自己节约一点钱。】①“只有…，才…，也…”がこの文の骨組みである。②〔那些吊儿郎当的〕は陶影の脳裡に浮かぶ勤務態度のいいかげんな車掌たちのことで，“那些”は複数の車掌たちが陶影の脳裡に去来したことを示す。“吊儿郎当”の発音は辞書的には diào'èrlángdāng であるが，口語では diào'èrlāngdāng あるいは diǎo'èrlāngdāng となることが多い。③〔小小地惩罚他们〕“小小地”は“儿化”して xiǎoxiǎorde と読む。“他们”は前出の“那些吊儿郎当的”をうける。④〔节约一点钱〕“一点”は“儿化”して yìdiǎnr と読む，以下同じ。

陶影是一家工厂食堂的炊事员，在白案上，专做烤烙活，  
烘制螺旋形沾满芝麻酱的小火烧。



北京のバス停